

2022年3月30日
西日本旅客鉄道株式会社

「GX リーグ基本構想」への賛同について

JR西日本グループは、気候変動への対応を将来にわたっての事業継続のための重要な経営課題であると認識し、脱炭素社会の実現とSDGsの達成に貢献していくため、環境長期目標「JR西日本グループゼロカーボン2050」を策定し、2050年にグループ全体のCO₂排出量「実質ゼロ」、また、その達成に向けた中間目標として、2030年度にCO₂排出量46%削減（2013年度比）を達成することをめざしてCO₂排出削減の取り組みを進めています。

「GXリーグ」とは、GX（グリーントランスフォーメーション）に積極的に取り組む「企業群」が、官・学・金融でGXに向けた挑戦を行うプレイヤーとともに、一体として経済社会システム全体の変革のための議論と新たな市場の創造のための実践を行う場として設立されるもので、経済産業省から基本構想が公表されました。その基本構想においては、企業自らのCO₂排出削減や自らに関連するバリューチェーンのCO₂排出削減への行動に加えて、生活者が自ら能動的な選択をできるようなGX市場の拡大に向け、「①生活者にとってのカーボンニュートラル時代の未来像のあり方の議論」、「②未来像を踏まえた、新たなGX市場形成のあり方（ルールメイキング等）の議論」、「③社会での効率的な排出削減を行うための自主的な排出量取引の試行」といった取り組みが予定されています。

GXリーグ基本構想の趣旨は、当社グループの取り組みの方向性と合致するものであり、この度、GXリーグ基本構想へ賛同することといたしました。

JR西日本グループは、他の賛同企業等と共に脱炭素社会実現に向けた仕組みづくりに参画し、気候変動への対応をはじめとする地球環境保護の取り組みを通じて、事業活動の基盤である社会の持続可能性を高め、お客様の暮らしを支えつつ、社会インフラ企業グループとしての使命を果たし続けることで、当社グループのめざす未来である「人々が出会い、笑顔が生まれる、安全で豊かな社会」の実現に貢献してまいります。

（関連情報）

GXリーグ基本構想について（経済産業省WEBサイトより）

https://www.meti.go.jp/policy/energy_environment/global_warming/GX-league/gx-league.html

JR西日本グループの地球環境保護の取り組み（当社WEBサイトより）

<https://www.westjr.co.jp/company/action/env/>

今回ご案内の取り組みは、SDGsの17のゴールのうち、特に7、9、11、13、17番に貢献するものと考えています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

JR西日本グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

